



久々の大会に真剣なまなざしとこぼれる笑顔

9月20日～22日の3日間、高崎アリーナで開催された「第53回全日本シニア・マスターズ体操競技選手権大会」。新型コロナウイルスの感染拡大防止の対策を行い、観客を入れて行われました。マスターズの部では、国内現役最高齢81歳の選手がつり輪の演技を披露。会場からは大きな拍手が送られました。世界トップレベルの選手らが出場したシニアの部では、最高難度の技を決め、ガッツポーズをする選手や、久々の大会で納得の演技ができず悔しそうな表情を浮かべる選手などさまざま。シニアの個人総合では、菅和磨選手と村上栄愛選手が2連覇を達成しました。



丘一面に咲くコスモスが見頃

上毛三山や浅間山を望める鼻高展望花の丘で「コスモス祭り」が、10月11日(日)まで開催中です。丘一面に広がる約40万本のコスモスをはじめ、千日紅やサルビアなど、たくさんの花が来場者の目を楽しませています。期間中、花の迷路や地元農産物の販売会、サツマイモ掘り体験なども行っています。井野町から家族で訪れた小学2年生の女の子は「コスモスが自分より大きくて、きれいだった。サツマイモ掘りは、つるがいろんなところに伸びて引っ張るのが楽しかった」と満面の笑みで話してくれました。ぜひ家族や友人とお出かけください。



令和3年度の固定資産税と都市計画税を軽減

新型コロナウイルスの影響を受けた中小企業などが対象です

市は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業や個人事業者を対象に、税の軽減を行います。対象となる税は、住宅以外の事業用家屋と、事業用の設備・備品などの償却資産にかかる、令和3年度分の固定資産税と都市計画税です。対象は、今年2月～10月のうち連続する3か月間の事業収入が、前年同時期より30%以上減少した事業者です。必要書類など詳しくは、市ホームページ(右記)で確認してください。



問い合わせは、資産税課(☎321-1222)へ。

**申告前に税理士などの
認定経営革新等支援機関による確認が必要です**

軽減を受けるには、税理士や金融機関、商工会議所などの認定経営革新等支援機関などに依頼し、事業収入の減少や事業規模などの確認を受けた上で、申告書と確認書類を提出する必要があります。申告書は、市

ホームページからダウンロードしてください。市役所2階資産税課と各支所税務課でも配布します。確認書類は、収入の減少が確認できる物(会計帳簿など)、事業用家屋の割合が確認できる物(青色申告決算書や収支内訳書など)、令和2年度納税通知書、令和3年度償却資産申告書です。申告書の確認欄に支援機関などによる記載がない場合、軽減は受けられません。支援機関などについては、市ホームページで確認してください。

提出は、来年1月4日(月)～2月1日(月)に、〒370-8501 高崎市役所 資産税課へ郵送してください。資産税課が各支所税務課の窓口でも受け付けます。

■税の軽減率

前年同時期と比較した事業収入の減少割合	軽減率
50%以上	全額
30%以上 50%未満	2分の1

100歳の市民の長寿をお祝いしました

県内最高齢者は男女ともに本市在住

市は、高齢者への慶祝訪問を行いました。100歳の高齢者を訪問し、長寿を祝って祝い金や記念品などを贈りました。

今年度、市内で100歳以上になる人は305人(男性49人、女性256人)です。内訳は、高崎地域208人、倉淵地域9人、箕郷地域18人、群馬地域29人、新町地域7人、榛名地域18人、吉井地域16人です。

問い合わせは、長寿社会課(☎321-1248)へ。

富岡市長が男女の県内最高齢者を訪問

県内最高齢となる111歳の内田なかさんと、県内男性最高齢となる108歳の米田清さんを、富岡市長が訪問しました。

内田さんは明治42年、浜川町に生まれました。7人の子供を育て、現在は足門町の特別養護老人ホームで暮らしています。息子夫婦の話では、内田さんは働き者で社交的。家庭菜園で野菜を育てたり、近所の人たちと1週間ほど湯治に出かけたりしていたそうです。県内最高齢になったことを伝えると、「皆々さまのおかげです」と、感謝の言葉を口にしました。

明治44年、歌川町に生まれた米田さんは、22歳で上京。銀座で昔者などに扇子やうちわを販売していました。退職後は群馬に戻り、華道や茶道を楽しみに過ごしていました。現在は寺尾町の特別養護老人ホームに入所。施設の職員の話では、新聞やニュースをよく見る勉強家で、とても話し好きとのこと。市長の訪問に「お祝いに来てくれてありがたい」と話してくれました。



内田なかさん

米田清さん